

第212回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和4年1月18日（火）16時00分～16時45分

場 所 大学本部棟5階第1会議室（TV会場：医学部管理棟2階学長室）

出席者

（評議員）島田学長、清水理事、中村理事、松川理事、熊田理事、風間理事、市川理事、岩崎副学長、黒澤副学長、茅副学長、古家教育学域長、平田医学域長、中山工学域長、奥田生命環境学域長、大隅附属図書館長、
服部・田中・谷口・小谷・武井・岸上・石平・佐藤・飯山 各教授
（列席者）齋藤監事、八巻監事、志村特命部長、石原総務部長、松元財務管理部長、池田施設・環境部長、窪田教学支援部長、渡邊研究推進部長、野中医学域事務部長加勢地域人材養成センター支援課長、中村監査課長、石井総務課長、田村施設企画課長、佐藤教務企画課長、望月研究推進課長、網倉教育学域支援課長、仙洞田工学域支援課長、田中生命環境学域支援課長
海老名総務課長補佐

議事要録確認

第211回教育研究評議会（3.12.14開催）議事要録を確認した。

報告事項

- 1 令和5年度入試における工学部各選抜の募集人員及び総合型選抜Ⅱの出願資格の見直しについて
中村理事から、資料1により、工学部総合型選抜Ⅱの志願倍率の低下を踏まえ、令和5年度入試の募集人員を減員し、減員分を各学科の一般選抜（前期・後期）に充当すること、志願者拡大を図るため、機械工学科及びメカトロニクス工学科の出願資格における「学業成績に対する条件」を緩和することについて、報告があった。
- 2 令和4年度国立大学法人運営費交付金予算内示について
熊田理事から、資料2により、令和4年度運営費交付金予算について、「ミッション実現加速化経費（ミッション実現戦略分、教育研究組織改革分、教育研究組織整備に係る人件費、基盤的設備等整備分、医学教育支援分）」及び「特殊要因経費（退職手当、年俸制導入促進費、移転費、建物新営設備費）」の内示があったこと並びに「成果を中心とする実績状況に基づく配分」及び「基盤的設備等整備分（一人一台端末の学修環境に対応した教室用機の整備以外）」については、今後伝達予定である旨報告があった。

報告事項3～11（資料3～11）については、新型コロナウイルス感染症防止の観点（会議時間短縮）から、説明を省略して各自確認することとし、意見等がある場合は、担当理事に連絡願うこととした。

- 3 役員会の開催状況について（資料3）
- 4 大学院総合研究部会議の開催状況について（資料4）

- 5 助教の採用報告について（資料5）
- 6 学生の学籍異動について（資料6）
- 7 令和4年度＜当初予算＞及び令和3年度＜補正予算＞国立大学法人等施設整備実施予定事業について（資料7）
- 8 インフラ長寿命化計画（行動計画）の改訂について（資料8）
- 9 山梨県との「貯留浸透施設の設置・管理等に関する協定」の締結について（資料9）
- 10 ジョグジャカルタ大学（インドネシア）との大学間交流協定の締結について（資料10）
- 11 令和3年度電気使用量及び使用金額について（資料11）

審議事項

1 教員の採用（昇任）選考（案）について

松川理事、古家教育学域長、中山工学域長、奥田生命環境学域長及び熊田理事から、資料12及び机上配付資料により、次の教員に係る選考経緯等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

・令和4年4月1日採用	教育学域教育学系	准教授	1名（公募）
・令和4年4月1日採用	教育学域人間科学系	特任教授	1名（非公募）
・令和4年4月1日昇任	工学域機械工学系	教授	1名（非公募）
・令和4年4月1日昇任	工学域物質科学系	准教授	2名（非公募）
・令和4年4月1日採用	生命環境学域生命農学系	教授	1名（公募）
・令和4年2月16日採用	研究推進・社会連携機構（URA・社会連携センター）	特任准教授	1名（公募）

2 山梨大学大学院学則の一部改正（案）について

風間理事から、資料13により、全学共通教育科目（学部）において既に開設されている連携開設科目と同様に、令和4年度から本学修士課程及び山梨県立大学看護学研究科博士前期課程における看護学分野で連携開設科目を開講することとなったため、標記学則の一部を改正することについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

- ・山梨大学大学院学則

3 業務方法書の変更（案）について

清水理事から、資料14により、国立大学法人法の一部を改正する法律及び国立大学法人法施行規則の一部を改正する省令に基づき、業務方法書の一部を変更することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 第4期中期目標（原案）・中期計画（案）について

清水理事から、資料15により、7月末に文部科学省に提出した同目標・計画の素案について同省と協議を行った結果、他大学と比較して評価指標数が多かったため、内容が変わらない範囲で評価指標総数の圧縮を図った第4期中期目標（原案）・中期計画（案）を作成した旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

併せて、1月下旬の原案提出に向けて意見等がある場合は、企画課まで連絡願うこととした。

5 「高度生殖補助技術センター」の設置（案）について

清水理事から、資料16により、全国的に不足している胚培養士（不妊治療に携わる専門職）の育成等を行うため、リソース（発生工学技術や医学部及び附属病院の実績等）を活用し、標記センターを大学院総合研究部（生命環境学域）に令和4年4月1付けで設置することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、教授1名及び事業推進費等については、文部科学省令和4年度組織整備概算要求（教育研究組織改革分）により措置予定であり、胚培養士1名については、山梨県からの予算措置に向け協議中である旨併せて説明があった。

6 山梨大学国際交流協定締結等に関する規程の制定（案）について

中村理事から、資料17により、国際交流協定締結における目的、方針及び協定締結の基準を明確にするため、山梨大学国際交流協定締結の手續規程を廃止し、新たに標記規程を制定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・山梨大学国際交流協定締結の手續規程（廃止）
- ・山梨大学国際交流協定締結等に関する規程（制定）

7 釜慶大学校（韓国）との大学間交流協定の締結（案）について

中村理事から、資料18により、「大学の世界展開力強化事業」の採択を受け、杭州電子科技大学（中国）及びペルリス大学（マレーシア）とともに、標記大学校について令和3年12月から学生交流等を開始しており、今後、各種交流プログラムの実施を通じて大学間の交流をさらに活発化させるため、大学間交流協定を締結することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

8 山梨大学と株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ及び一般社団法人ヴァンフォーレスポーツクラブとの包括的業務連携に関する協定書の締結（案）について

熊田理事から、資料19により、ヴァンフォーレ関係者との連携活動において、これまでも多くの実績があり、それらをベースとして、より緊密かつ円滑な協働体制を構築し、3者の特性を生かした活動を推進するため、包括的業務連携協定を締結することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

9 施設・スペースの使用許可申請（案）について

熊田理事から、資料20により、人事異動に伴う申請4件、動物実験施設の改修に伴う申請1件、プロジェクトに伴う申請4件、学修環境改善に伴う申請7件及び地域連携プラットフォームの運営事業に伴う申請1件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

※次回会議 令和4年2月15日（火）16時00分からの開催を確認した。